

令和3年度阿南高専公開講座 化学実験でみつけよう自由研究の種！

開催日時： 令和3年7月17日（土）9:00～12:30

対象者： 小学生高学年(4～6年生)および中学生

場所： 阿南高専機械棟 1F 無機分析化学実験室

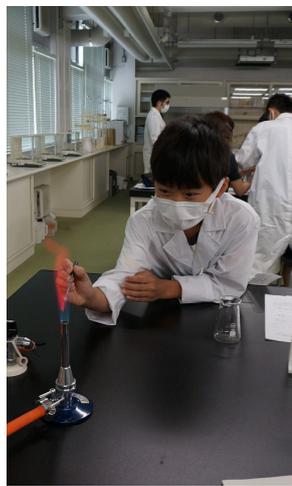
公開講座「化学実験でみつけよう自由研究の種！」を、7月17日（土）に実施しました。受講生は小学生高学年と中学生の計10名でした。小学4年生から中学1年生と年齢の幅はありましたが、受講生のみなさんは、熱心に講義に耳を傾け、積極的に実験に参加していました。

今回の講座では、以下の4つの実験を行いました。

1. アミラーゼによるデンプンの分解
2. ヨウ素デンプン反応を用いたデンプンの識別
3. パックテストを用いた飲食物に含まれるCOD分析
4. バイルシュタイン反応による塩素の検出

これらの実験は、自由研究のテーマ選びのヒントとしてもらうために、特別な試薬や高額な分析機器を使用せず、「身近に手に入るもので化学実験を行う」をコンセプトとして実施しました。実験は、初対面の人同士でペアを作ってもらい、2人1組で行ったのですが、みんなきちんと協力して実験に取り組んでくれました。小学生には少し難しい点もあるかなと考えていましたが、受講生のみなさんが説明を真面目に聞き、2人で協力して実験を進めてくれたおかげで、進行も非常にスムーズでしたし、理解度も非常に高かったです。バイルシュタイン反応実験の前に行った炎色反応の実験では、これまで見たことの無い炎の色に実験室の所々で歓声があがっていました。

今回の講座では、特別な器具や試薬を使わなくても、家にあるもので十分に化学の実験を行う事が可能であること、ならびに自分の体内でも様々な化学反応が起こっていること等を学んでもらいました。今回の講座に参加してくれた受講生のみなさんが、化学や工学に興味を持って阿南高専に入学し、将来技術者として羽ばたいてくれればと思います。



公開講座の様子